

平成28年7月29日

各 位

上 場 会 社 名 日本フェンホール株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 下村 孝次
 (コ ー ド 番 号 6870)
 問 合 せ 先 責 任 者 取締役管理統括部長 内田 卓三
 (T E L 03-3237-3561)

平成28年12月期第2四半期累計期間の業績予想値との差異
 及び平成28年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成28年2月10日に公表いたしました平成28年12月期第2四半期累計期間（平成28年1月1日～6月30日）の業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

併せて、最近の動向等を踏まえ、平成28年12月期通期業績予想を修正いたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異について

平成28年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異（平成28年1月1日～平成28年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,649	752	771	518	87.95
実績値 (B)	8,598	897	897	623	105.78
増減額 (B-A)	△1,050	144	125	105	
増減率 (%)	△10.9%	19.2%	16.2%	20.3%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年12月期第2四半期)	10,384	972	1,014	677	114.95

平成28年12月期第2四半期累計期間の個別業績予想値と実績値との差異（平成28年1月1日～平成28年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,479	503	522	295	50.22
実績値 (B)	5,114	642	648	392	66.52
増減額 (B-A)	△364	139	126	96	
増減率 (%)	△6.7%	27.6%	24.2%	32.5%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年12月期第2四半期)	5,854	650	694	414	70.29

2. 通期業績予想の修正について

平成28年12月期通期連結業績予想の修正（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,604	1,682	1,724	1,110	188.46
今回修正予想 (B)	17,054	1,460	1,483	972	165.00
増減額 (B-A)	△2,550	△221	△240	△138	
増減率 (%)	△13.0%	△13.2%	△13.9%	△12.4%	
(ご参考)前期実績 (平成27年12月期)	20,126	1,763	1,823	1,158	196.55

平成28年12月期通期個別業績予想の修正（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	12,009	1,297	1,339	744	126.32
今回修正予想（B）	10,650	1,093	1,122	610	103.65
増減額（B－A）	△1,358	△204	△216	△133	
増減率（%）	△11.3%	△15.7%	△16.2%	△18.0%	
（ご参考）前期実績 （平成27年12月期）	11,107	1,128	1,185	674	114.54

2. 業績予想値と実績値との差異の理由

平成28年12月期第2四半期累計期間の業績につきましては、受注環境が厳しく、海外子会社である日本芬翁（香港）有限公司の売上高が年初予想を大幅に下回った他、SSP部門におけるガス系消火設備等、一般工事関連の売上におきましても予想を下回りました。一方、利益面におきましてはSSP部門における爆発抑制装置等、産業用特殊防災設備に関する売上高が多く計上されたこと等により売上総利益率が上昇し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも年初予想を上回る結果となりました。

3. 通期業績予想について

通期業績予想につきましても、厳しい受注環境によりSSP部門、海外子会社である日本芬翁（香港）有限公司の売上高が落ち込むことが予想されることから売上高、利益ともに年初予想を下回る見込みです。

以 上